一般質問（要旨）



笑顔いっぱいのハロウィンを!（ぱれっと）

気候危機の下で市民の命と暮らしを守る施策について



日本共産党昭島市議団　大野　ふびと　議員

質問　近年、雨水施設整備の前提を大きく上回る豪雨が発生している中、雨水管理方針で位置づけられている施設整備はどこまで進んでいるのか。

答弁　令和9年度より、東部3号ブロックにおける雨水幹線や枝線工事に着手していく。

質問　GLP昭島プロジェクトの内水氾濫への影響について、①雨水貯留浸透施設の設計条件を超える豪雨が発生した場合、事業地外へ流出する雨水量や流入先の排水施設などの検証を、市または事業者は行っているのか。②オーバーフローが発生した場合、内水氾濫のリスクがどの程度上昇するのかを、評価していないのか。

答弁　①敷地出入口等にグレーチング等を設け、敷地外へ流出しないよう指導を徹底しているが、設計条件を超えた場合は、周辺道路の雨水管に流入すると考え

質問　防災について、①上下水道や電力を必要とせず、移設も可能な「循環型トイレ」を導入する考えは。②オストメイトに関する周知や、ストーマ用装具保管事業に取り組む考えは。

答弁　①有益と認識しており、どのような対応が可能か、検討していく。②防災ガイドブック等の更新時に周知する予定である。要配慮者には個室の確保を想定しており、備蓄については、関係部署と相談しながら対応していく。

質問　GLP昭島プロジェクトにおいて締結予定の防災・災害対策に関する個別協定書について、行政や市民との定期的な避難訓練の実施、テナントに対する訓練以外での徹底策などを検討する考えは。

答弁　現時点で個別協定書に掲載する予定はないが、機会を捉えて申し入れなどを行っていく。

質問　遊びと学びについて、①遊びや子どもの権利についての理解を深めるため、

答弁　音声案内設備の維持管理など、構造面・運用面に課題があるため、ガイドラインに示された手法の適用可能性、また視覚障害者の意見の聴取方法について、調査・研究を進めていく。

質問　移動児童館は、常設児童館を補完するものなのか、代替するものなのか、考えは。

答弁　補完する役割を担うものであり、引き続き子どもたちの居場所や遊びの機会の提供に努めていく。

防災、子どもの遊び・学びまちづくり条例



みらいネットワーク　林　まい子　議員

プレーリーダーを養成する考えは。②地域との連携を深められるよう、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動の取り組みを紹介する考えは。

答弁　①今後、どのような条例について、市民全体に届く周知を行う考えは。

答弁　市ホームページで周知している。今後、詳細なガイドラインを作成して掲載する予定であり、引き続き周知方法を検討していく。

質問　災害に備えるまちづくりの推進について、①キャンプ用品は収納に優れ、料理や寝泊りにも使え、災害時にも有効と考える。市内事業者と共同で総合防災訓練を実施しては。②避難所では、病気の蔓延防止等の観点からシャワーなどが必要である。衛生対策への考えは。③電源確保や環境面から、水素自動車の普及が有効である。市内で充填できるよう、水素ステーションを誘致する考えは。

災害に備えるまちづくりの推進について



自由民主党昭島市議団　小林　こうじ　議員

答弁　①有益なものと認識しており、市内事業者との災害に関する連携等について、群馬県館林市と災害協定を結んでいるが、交流が少ない。今後の在り方について、検討・協議を行っていく。

質問　国際交流の盛んな昭島市を目指して、①海外からの観光客は、SNSから情報収集し来日することも多い。市の無形文化財などを英語でも発信しては。②パース市との更なる関係性

答弁　①効果的と捉えており、昭島市デジタルアーカイブズなどのウェブコンテンツを連携させた効果的な手法についても、検討していく。②まずは現在のオンライン交流を継続する中で、必要性等を見極めていく。

質問　災害時は支援する側の体制だけでなく、支援を受ける側の準備、いわゆる受援体制の整備が重要である。①災害時受援応援計画の策定状況は。②受援訓練への取り組みは。

答弁　①現在策定を進めており、庁内において計画策定に関する説明会を開催した。②訓練の必要性は認識しており、訓練を行った上で受援体制等の検証や計画の見直しなど、平時より実効性のある体制構築に努めていく。

防災・減災へのさらなる取組みについて



公明党昭島市議団　松原　亜希子　議員

質問　がん検診の取り組みについて、①スマートフォン等から簡単に予約できる仕組みなど、デジタルを活用した受診率向上策を進めていくべきと考えるが、見解は。②他自治体では、中学生と年齢の近い医学生によるがん教育を実施している。昭島市でもモデル的に

答弁　医療的ケア児支援関係者会議を活用し、人材の確保や育成、組織体制の整備も視野に入れ、より安心して日常生活や社会生活を営むことができるよう、支援の強化を図っていく。

4面下段より

○認　定
▽令和7年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について
▽令和7年度昭島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和7年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和7年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和7年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和7年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計歳入歳出決算認定について
▽令和7年度昭島市水道事業会計決算認定について
▽令和7年度昭島市下水道事業会計決算認定について

○受　理
▽令和7年度昭島市一般会計継続費精算報告書の報告について
▽令和7年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計継続費精算報告書の報告について
▽令和7年度昭島市健全化判断比率の報告について
▽令和7年度昭島市資金不足比率の報告について
▽市道路線の廃止について（西308号）
▽令和7年度昭島市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
▽自治功労者を定めることについて
▽（議員提出議案）昭島市議会会議規則の一部を改正する規則

ご利用ください　声の市議会だより　点字市議会だより

目の不自由な方等に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。

ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

※声の市議会だよりは、デジタル録音図書であるデイジー版をCDにて提供しています。

電話 042-544-4476（直通）